年間授業計画 新様式例

高等学校 令和５年度（１学年用） 教科 情報 科目 情報Ⅰ

教 科： 情報　　科 目： 情報Ⅰ　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 9 組

教科担当者：（2・3・5・7・9組：佐藤 靖）　　（1・4・6・8組：小針 保男）

使用教科書：（ 7実教 情Ⅰ705『最新情報Ⅰ』 ）

教科 情報 の目標： 情報を科学的に捉える見方を育み、問題の発見・解決に必要な情報技術活用能力を伸ばす。

【知識及び技能】情報技術の活用・問題発見・解決等の方法・法律および規則やマナーについて知識技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】事象を多角的に見ることで新たな意味を見いだす力や情報技術を活用する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】情報や情報技術を活用して情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度を身に付ける。

科目 情報Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	情報社会／【知識及び技能】情報活用のための知識・技術を身に付けさせる。【思考力、判断力、表現力等】提供した教材から得た知識による適切な判断力を身に付けさせる。【学びに向かう力、人間性等】端末利用による学習をさせる。	・指導事項：世の中の状況を把握し、今後の展望を考えさせる。毎時に実技練習をする。 ・教材：教科書や副教材のほか、web上のpdfやニュース記事などを利用した教材を提供する。 ・一人１台端末の使い方やルールなどの把握をさせる。	【知識・技能】専門用語や知識などの小テストの得点および、実技テストによる技能検査の得点によって評価する。 【思考・判断・表現】小テストのうち思考や判断に関する設問を設置する。端末を使った提出課題の取組状況によって評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】出席状況および課題の提出状況によって評価する。	○	○	○	14
	メディアとデザイン／【知識及び技能】受信者がより理解しやすい手法や技術を理解させる。【思考力、判断力、表現力等】提供した教材から得た知識による適切な判断力を身に付けさせる。【学びに向かう力、人間性等】端末利用による学習をさせる。	・指導事項：色や図による表現について効果的な使い方を理解させる。毎時に実技練習をする。 ・教材：教科書や副教材のほか、web上のpdfやニュース記事など。 ・一人１台端末を紙媒体(教科書、副教材、プリント等)の代わりとしてデータをDLして利用させる。	【知識・技能】専門用語や知識などの小テストの得点および、実技テストによる技能検査の得点によって評価する。 【思考・判断・表現】小テストのうち思考や判断に関する設問を設置する。端末を使った提出課題の取組状況によって評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】出席状況および課題の提出状況によって評価する。	○	○	○	14
	定期考査						
	定期考査						
2学期	システムとデジタル化／【知識及び技能】コンピュータの基本的な仕組みについて理解させる。【思考力、判断力、表現力等】提供した教材から得た知識による適切な判断力を身に付けさせる。【学びに向かう力、人間性等】端末利用による学習をさせる。	・指導事項：コンピュータにおけるデータの流れを把握させ、デジタルデータの根本的な仕組みを理解させる。毎時に実技練習をする。 ・教材：教科書や副教材のほか、web上のpdfやニュース記事などを利用した教材を提供する。 ・一人１台端末を紙媒体(教科書、副教材、プリント等)の代わりとしてデータをDLして利用させる。	【知識・技能】専門用語や知識などの小テストの得点および、実技テストによる技能検査の得点によって評価する。 【思考・判断・表現】小テストのうち思考や判断に関する設問を設置する。端末を使った提出課題の取組状況によって評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】出席状況および課題の提出状況によって評価する。				14
	ネットワークとセキュリティ／【知識及び技能】ネットワークの仕組みとセキュリティの重要性について理解させる。【思考力、判断力、表現力等】提供した教材から得た知識による適切な判断力を身に付けさせる。【学びに向かう力、人間性等】端末利用による学習をさせる。	・指導事項：ネットワークの原則的な仕組みを把握させ、利用するうえでのセキュリティについて理解させる。毎時に実技練習をする。 ・教材：教科書や副教材のほか、web上のpdfやニュース記事などを利用した教材を提供する。 ・一人１台端末を紙媒体(教科書、副教材、プリント等)の代わりとしてデータをDLして利用させる。	【知識・技能】専門用語や知識などの小テストの得点および、実技テストによる技能検査の得点によって評価する。 【思考・判断・表現】小テストのうち思考や判断に関する設問を設置する。端末を使った提出課題の取組状況によって評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】出席状況および課題の提出状況によって評価する。				14
3学期	問題解決／【知識及び技能】問題の発見と改善策策定について理解させる。【思考力、判断力、表現力等】提供した教材から得た知識による適切な判断力を身に付けさせる。【学びに向かう力、人間性等】端末利用による学習をさせる。	・指導事項：問題発見と改善案の提案および策定までを理解させ、その過程で情報の科学的な理解を学ばせる。毎時に実技練習をする。 ・教材：教科書や副教材のほか、web上のpdfやニュース記事などを利用した教材を提供する。 ・一人１台端末を紙媒体(教科書、副教材、プリント等)の代わりとしてデータをDLして利用させる。	【知識・技能】専門用語や知識などの小テストの得点および、実技テストによる技能検査の得点によって評価する。 【思考・判断・表現】小テストのうち思考や判断に関する設問を設置する。端末を使った提出課題の取組状況によって評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】出席状況および課題の提出状況によって評価する。				10
	アルゴリズムとプログラミング／【知識及び技能】ネットワークの仕組みとセキュリティの重要性について理解させる。【思考力、判断力、表現力等】提供した教材から得た知識による適切な判断力を身に付けさせる。【学びに向かう力、人間性等】端末利用による学習をさせる。	・指導事項：アルゴリズムについて理解させ、簡単なプログラミングの実習をする。 ・教材：教科書や副教材のほか、web上のpdfやニュース記事などを利用した教材を提供する。 ・一人１台端末を紙媒体(教科書、副教材、プリント等)の代わりとしてデータをDLして利用させる。	【知識・技能】専門用語や知識などの小テストの得点および、実技テストによる技能検査の得点によって評価する。 【思考・判断・表現】小テストのうち思考や判断に関する設問を設置する。端末を使った提出課題の取組状況によって評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】出席状況および課題の提出状況によって評価する。				10 合計 76

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和５年度（２学年用） 教科 情報 科目 情報Ⅰ

教 科： 情報　　科 目： 情報演習　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1・2・3・4・5・6 組

教科担当者：佐藤 靖

使用教科書：（ 7実教 情Ⅰ705『最新情報Ⅰ』 ）

教科 情報 の目標： 情報を科学的に捉える見方を育み、問題の発見・解決に必要な情報技術活用能力を伸ばす。

【知識及び技能】情報技術の活用・問題発見・解決等の方法・法律および規則やマナーについて知識技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】事象を多角的に見るることで新たな意味を見いだす力や情報技術を活用する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】情報や情報技術を活用して情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度を身に付ける。

科目 情報Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【データの活用】web上からダウンロードした統計データを、表計算ソフトExcelの操作を駆使して見やすい形に加工する。また、実習による前年度の復習および、発展的な関数の操作を理解させる。	・データの収集と整理 ・データ分析と表計算 ・データの可視化 ・データ分析の手法 ・データベースとは	【知識・技能】【思考・判断・表現】実習による憑依計算ソフトExcelの実技テストを実施し、知識・技能を適切に使用する判断ができるかどうかを評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】出席状況および課題の提出状況によって評価する。	○	○	○	28
2学期	【モデル化】どの関数をどのような際に使用すると適切な情報となるか、生徒自身が判断できるよう、知識・技術を身に付けさせる。	・モデル化とシミュレーション ・モデルの分類 ・モデル化の手順 ・モデル化の手法 ・モデル化をするときの注意	【知識・技能】【思考・判断・表現】実習による憑依計算ソフトExcelの実技テストを実施し、知識・技能を適切に使用する判断ができるかどうかを評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】出席状況および課題の提出状況によって評価する。				14
	【問題解決】世の中で問題視され、解決すべきとされている問題・課題について、どの部分について解決すべきか。具体的な数字から判断する。また、解決策の提案と実施計画書の作成をする。	・問題発見 ・問題の発見 ・問題の明確化 ・解決案の検討 ・解決案の決定	【知識・技能】【思考・判断・表現】表計算ソフトExcelにより統計的な処理をし、意思決定の材料とする。そこでの処理結果が適切であるかどうかを評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】出席状況および課題の提出状況によって評価する。				14
3学期	【アルゴリズムとプログラミング】矛盾の無いフローチャートの作成をし、コードの入力とデバッグを体験的に理解する。	・アルゴリズムとその表記 ・プログラミングの方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】適切なフローチャートの作成を評価する。エラーの無いコードまたは、エラーをデバッグを適切に実施できるかどうかを評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】出席状況および課題の提出状況によって評価する。				16
							合計 72